13.3 インチディスプレイー体型 スケーラー搭載 6 入力ポータブルマルチスイッチャー PVS0613 取扱説明書





安全にお使いいただく為に

この度は、PVS0613をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

この取扱説明書は、本製品の使い方と使用上の注意事項について記載しています。



本製品をご利用になる前に必ず本書をお読みになり、内容をご確認のうえでご利用ください。

<u> 警</u>告

- ●本取扱説明書で記載されている以外の使い方をしないでください。本取扱説明書の指示に 従わずに起きた、いかなる事故・損害に対して、弊社は一切責任を負いません。
- 機器内部に燃えやすいものや、金属などを入れないでください。また、水などをかけないでください。

感電や火災の恐れがあります。上記の状態になった場合はすぐにご使用を中止し、販売店または弊社カスタマーサービスにご連絡ください。

- ●本製品および、使用するケーブル類を他の高温部(暖房機器など)に近づけないでください。 変形したり、保護部が溶けたりし、感電や火災の恐れがあります。
- 本製品の分解、改造は絶対に行わないでください。機器の故障や感電、火災などの恐れがあります。使用中に本体から煙が出たり、異臭・異音等が発生したりする場合は、すぐに使用を中止してACアダプターおよびご使用のすべてのケーブルを抜き、販売店または弊社までご連絡ください。
- AC アダプターを抜き挿しする場合は、必ず挿入部を持って抜いてください。コードを引っ張って 抜いたりすると、ケーブルの断線、動作不具合、感電や火災の恐れがあります。
- 濡れた手で、本製品およびケーブル類を触らないでください。感電や故障の恐れがあります。
- お手入れの際は、接続ケーブルをすべて抜いてから行ってください。また、科学雑巾、ベンジンやシンナーなどの有機溶剤は使用しないでください。水洗いは絶対に行わないでください。変色や変形、故障の原因になります。

汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤を柔らかい布に付けてよく絞ってからふき、その後乾いた 布で水分を拭き取ってください。

- ●本製品は安定した場所に設置してご使用ください。不安定な場所から落としたり、ぶつけたり するなどの衝撃を与えないでください。故障や破損の原因となります。
- 長時間ご使用にならない場合は、安全のため AC アダプター、ケーブル類を全て抜いて保管してください。火災や故障の恐れがあります。
- 本製品は直射日光にあたる場所や、冷暖房機器の近く、温度の高い所(結露しているところ)、ほこりや油、薬品、水などがかかる場所には設置しないでください。

<u>//</u>注意

- 本製品を密閉された場所、屋外での使用や、長時間の連続使用は避けてください。
- 付属の AC アダプターは専用品です。他社製品はご使用になれません。
- 長時間ご使用にならない場合は安全の為、ACアダプター、ケーブル類を全て抜いて保管して ください。
- 本製品両側に排熱ファンを搭載しておりますので、ファンを塞がないようにしてください。排熱が うまくいかずに故障する恐れがあります。また、排熱口を定期に掃除してください。
- 本機は速い速度で映像を切り替えることができます。このような映像を見ると、体調によっては 頭痛や吐き気をもよおしたり気分が悪くなったりする可能性があります。本機を用いて作成さ れた映像により、操作者や視聴者の健康が害された場合、弊社は一切の責任を負いかねま すのでご了承ください。
- 本機に接続するケーブルには抵抗入りケーブルを使用しないでください。
- 本体の開け閉めする際、必ずロックを解除してから開け閉めしてください。
- 本製品を譲渡された場合、または中古品に関してのサポートは致しかねます。
- 外部的な要因(破損や水没、漏電、過電流など)や、天災などによる故障破損は、サポート 対象外です。
- 本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。内容については、各地方自 治体へお問い合わせください。
- 電源を入れたまま、ケーブルの抜き差しを行わないでください。損傷の原因になり、この原因による故障はサポート対象外となります。
- 本製品を分解されますと保証の対象外となりますのでご注意ください。

口液晶ディスプレイについて

- 液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画面の一部に画素かけや常時点灯するドットがある場合があります。これは不良や機器の故障ではありませんので、予めご了承ください。
- 液晶パネル面やパネルの外枠は強く押さないで下さい。強く押すと干渉縞が発生するなど表示異常を起こすことがありますので、取扱いにご注意ください。
- 本製品を冷え切った状態のまま室内に持ち込んだり、急に室温を上げたりすると、製品の表面や内部に結露が生じることがあります。
- 結露が生じた場合は、結露がなくなるまで製品の電源を入れずにお待ちください。そのまま使用すると故障の原因となることがあります。

※商品のデザイン、仕様、外観、価格は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

目次

口製品概要	7
ロ同封物の確認(本体・付属品)	7
ロリアインタフェースカバー	8
口本体左右側面	8
ロ本体の開け閉め	9
ロ本体ディスプレイの開閉角度	
口本体各部名称	
フロントパネル	
リアインタフェース	14
口基本操作	
ロ対応映像・音声フォーマット一覧	
ロプログラム映像出力フォーマットの設定方法	
□AUX OUT(出力)の設定方法	
ロマルチビュー出力画面のレイアウト	24
口映像の操作	
ロ映像合成の操作	
口音声の操作	
ロその他の機能	
口製品仕様	
口主な初期設定値	
口外形寸法	
ロ接続ダイヤグラム	
ロサポート専用ダイヤル	
口問い合わせ票	

口製品概要

PVS0613は3G-SDI×4系統、HDMI×2系統の全6入力にスケーラー機能搭載したディスプレ イー体型ポータブルマルチビデオスイッチャーです。

多様なインタフェースを搭載し、一体型ディスプレイでマルチビュー画面を確認しながら、 1080p60Hzの高画質でスイッチングできます。

コンパクトで持ち運びやすく、放送、ビデオ会議、デジタル医療、監視、教育、産業、その他のビ デオアプリケーションなど様々な場所やシーンで幅広く利用できます。

□同封物の確認(本体・付属品)

※同封物は必ずご確認ください。

品名	数量	写真
本体	1 台	
AC アダプター	1 個	
使用上の注意・保証書	1 部	=
タリーコネクターセット (D Sub 15 ピンコネクター × 1 式)	1 セット	

ロリアインタフェースカバー

リアインタフェースカバーの両端に固定用のネジがあります。ネジを回してカバーを取り外してください。

持ち運びする場合は、破損防止のため、リアインタフェースカバーを取り付けることをおすすめいたします。



口本体左右側面



注意:本機の放熱の妨げとなりますので、使用する際、周辺に物を置かないようご注意ください。 排熱ロにホコリがたまると内部のファンがうまく回らず、熱がこもり故障の原因となりますので、定 期的にクリーニングを行ってください。

□本体の開け閉め

本体を開ける方法

取っ手の両側にあるロックのレバー部分を開け、ロックを解除した状態でディスプレイ部分を開けて ください。



本体を閉める方法

取っ手の両側にあるロックのレバー部分を開け、ロックを解除した後、ディスプレイ部分を閉じ、最 後にロックのレバー部分を戻し、ロックを施錠してください。



注意:ロックを解除せず、ディスプレイ部分を閉めると、故障の原因になる場合があります。

□本体ディスプレイの開閉角度



注意:ディスプレイを開閉できる角度は最大 120°となります。最大角度以上にディスプレイを開くと、故障の原因となります。

また、ディスプレイを開閉するときは、傷や汚れがつくのを防ぐために、液晶ディスプレイ部分に触れ ないようにしてください。

口本体各部名称

フロントパネル



番号	名称	説明	ページ
1	AFV	出力音声をオーディオフォロービデオモードに設定しま	35
	ボタン	す。	
		オーディオフォロービデオモードに設定した場合、CH1	
		ボリューム調整フェーダーのランプが赤色に点灯しま	
		す。	
	MIXER	出力音声をオーディオミキサーモードに設定します。	34
	ボタン	オーディオフォロービデオモードに設定した場合、CH1	
		および CH2 ボリューム調整フェーダーのランプが赤色に	
		点灯します。	
	CH1 ボリューム	出力音声のボリュームを調節します。	_
	調整フェーダー	オーディオフォロービデオモードでは、マスターボリューム	
	*	を調整します。	
		オーディオミキサーモードモードでは、CH1 ボリュームを	
		調整します。	
		※注意:実際のボリュームはフェーダーより遅れる場合	
		があります。	

PVS0613 取扱説明書

1	CH2 ボリューム	出力音声のボリュームを調節します。	-
	調整フェーダー	オーディオフォロービデオモードでは、CH2 ボリューム調	
	*	整は無効となります。	
		オーディオミキサーモードモード: CH2 ボリューム	
		※注意:実際のボリュームはフェーダーより遅れる場合	
		があります。	
2	MIX	映像の切り替えエフェクトをミックスに設定します。	27
	ボタン		
	FADE	映像の切り替えエフェクトをフェードに設定します。	27
	ボタン		
	WIPE	映像の切り替えエフェクトをワイプモードに設定しま	28、29
	ボタン	す。	
		映像の切り替えエフェクトのワイプ方向を右方向に設	28
		定します。	
	ボタン		
		映像の切り替えエフェクトのワイプ方向を右下方向に	29
		設定します。	
	ボタン		
		映像の切り替えエフェクトのワイプ方向を上方向に設	28
		定します。	
	ボタン		
		映像の切り替えエフェクトのワイプ方向を左上方向に	29
		設定します。	
	ボタン		
	INV	映像の切り替えエフェクトのワイプ方向を逆方向に設	28、29
	ボタン	定します。	
3	PIP	ピクチャーインピクチャー機能をオンします。	30~32
	ボタン		
	FTB	プログラム出力映像を黒画面に切替します。	30
	ボタン	もう一度押すと前の出力映像に戻します。	

PVS0613 取扱説明書

3	POP FTB	PIP、FTB ボタンの下ラベルのない 2 つのボタンには機 能を割り当てていません(使用できません)。	-
4	RATE1~3	「AUTO」ボタンによる映像の切り替えにかかる時間を	_
	ボタン	設定します。	
		RATE1:0.32 秒	
		RATE2:0.64 秒	
		RATE3:1.28 秒	
		RATE1~3の時間は変更できません。	
5	PGM1∼6	プログラム画面の入力映像チャンネル 1~6 及び	25
	COLOR BAR	COLOR BAR から選択します。	
	ボタン		
	PVW1~6	プレビュー画面の入力映像チャンネル 1~6 及び	25
	COLOR BAR	COLOR BAR から選択します。	
	ボタン		
6	T-BAR	上下方向に動かすことで、プログラム画面とプレビュー	26
		画面を切り替えます。	
		左側の上下2つ赤色の位置ランプで、T-BARがきち	
		んと上または下にスライドできたのかを確認できます。	
		T-BAR が最後までスライドした場合のみ、位置ランプ	
		が点灯します。	
$\overline{\mathcal{O}}$	MENU	オーディオミキサー、AUX 出力種類、オーディオモー	22、23、
	ダイヤル	ド、プログラム出力映像フォーマットを設定します。	31 36
		操作方法:スクロール→回す;確定・保存→押す	
8	AUTO	プログラム画面とプレビュー画面をエフェクトで切り替え	27
	ボタン	ます。	
	CUT	プログラム画面とプレビュー画面を瞬時に切り替えま	30
	ボタン	す。	



リアインタフェース

番号	名称	説明	ページ
1	TALLY(タリー)	タリー用ミニ D-sub15 ピン接続端子です。	18、40
2	LAN(RJ45)ポート	パソコンと接続し、専用ソフトウェアでローカ ル時間同期およびファームウェアのアップデ ートに使用します。	18、37
3	AUDIO(オーディオ) OUT(出力)端子	3.5mmΦの出力用ステレオミニジャックで す。	17
4	AUDIO(オーディオ) IN(入力)端子	3.5mm Φの入力用ステレオミニジャックで す。	16
5	AUDIO(L/R) OUT(出力)端子	RCA 音声(白/赤)音声出力端子です。	16
6	AUDIO(L/R) IN(入力)端子	RCA音声(白/赤)音声入力端子です。	16
Ī	PGM(プログラム) OUT(出力)端子	プログラム映像出カ用 HDMI 端子です。	16
8	MULTIVIEW(マルチビュー) OUT(出力)端子	マルチビュー映像出カ用 HDMI/SDI 端子 です。	17、24

9	AUX OUT	AUX 映像(プログラムとプレビューから選択	17、23
	(出力)端子	可能)出力用 SDI 端子です。	
10	PGM(プログラム)	プログラム映像出カ用 SDI 端子 1~2 で	16
	OUT(出力)端子	す。	
1	SDI IN(入力)端子	映像チャンネル 1~4 入力用 SDI 端子で	16
		す。	
12	HDMI IN(入力)端子	映像チャンネル5~6入力用HDMI端子で	16
		す。	
13	DC 電源入力端子	付属の AC アダプターを接続します。	18、19
14)	電源 ON/OFF ボタン	ボタンを押すことで本体電源の ON/OFF	19
		を行います。	

注意:本機を他の機器に接続する前に、故障や誤動作を防ぐため、必ずすべての機器の音量 を下げ、すべての機器の電源を切ってください。

※「CH1 ボリューム調整フェーダー」、「CH2 ボリューム調整フェーダー」について

ボリューム調整フェーダーの操作中や操作直後に、T-BAR や他のボタンが効かない・動作が遅く なる場合があります。これは本体のハードウェア処理能力が一時的に限界を超えたことで発生し ており、故障ではございません。ボリューム調整フェーダー操作後、数秒で復旧いたします。

接続例___映像·音声入力



接続例___音声・プログラム映像・音声出力







※AUX SDI(出力)端子から出力する映像はプログラム・プレビュー間で切り替えることができます。

接続例___タリー・LAN・電源入力



口基本操作

電源を入れる/切る

注意:本機に他の機器を正しく接続したら、必ず次の手順で電源のオン・オフをしてください。誤 った手順で操作すると、誤作動や故障の原因になる場合があります。

本機の電源を入れる/切る時は、接続する機器及び本機の音量を最小に下げてください。

電源を入れる手順

電源の起動前

- 1. 本機に接続するすべての機器の電源がオフになっていることを確認してください。
- 2. 電源ボタンを"O"側に設定した状態で、付属 AC アダプターのプラグを DC 電源入力端子に 接続してください(付属 AC アダプターのプラグはネジロック式となっていますので、接続する際、 ネジをしっかり締めてください。)

起動する

3. 電源スイッチの"—"側を押して、電源を入れてください。



<u>電源を起動後</u>

- 4. 本機に接続する入力側機器の電源を入れてください。
- 5. 本機に接続する出力側機器の電源を入れてください。

電源を切る手順

- 1. 本機に接続する出力側機器の電源を切ってください。
- 2. 本機に接続する入力側機器の電源を切ってください。
- 3. 本機の電源スイッチの"O"側を押して、電源を切ってください。
- 4. 本機に接続している AC アダプターのプラグを抜いてください。

口対応映像・音声フォーマット一覧

対応映像入力フォーマット

入力端子	解像度	周波数(Hz)		
	1080p	60 / 59.94 / 50 / 30 /29.97 / 25 / 24 / 23.98		
	1080psF	30 / 29.97 / 25 / 24 / 23.98		
נחפ	1080i	60 / 59.94 / 50		
301	720p	60 / 59.94 / 50 / 30 /29.97 / 25 / 24 / 23.98		
	625i	50 PAL		
	525i	59.94 NTSC		
	1080p	60 / 59.94 / 50 / 30 / 29.97 / 25 / 24 / 23.98 / 23.976		
	1080i	60 / 59.94 / 50		
HDMI	720p	60 / 59.94 / 50 / 30 /29.97 / 25 / 24 / 23.98		
	576i	50		
	576p	50		

※HDMI:RGB、Y.Cb.Cr4:2:2 および 4:4:4 8/10/12 bit 対応 ※SDI:YUV 4:2:2.10-bit 対応

※TV フォーマットのみ。

対応音声入力フォーマット

入力端子	フォーマット
HDMI	リニア PCM、16bit、48kHz、2ch

対応映像出力フォーマット

種類	出力端子	解像度	周波数(Hz)	
プログラム/	SDI/	1080p	60 / 50 / 30 / 25 / 24	
プレビュー	HDMI	1080i	60 / 50	
フリエビー	SDI/	1000-	60	
マルナビュー	HDMI	1080p	60	

対応音声出力フォーマット

出力端子	フォーマット
HDMI	リニア PCM、16bit、48kHz、2ch

ロプログラム映像出カフォーマットの設定方法

本機に接続する機器に合わせ、プログラム映像の出力フォーマットを設定することが可能です。 ※マルチ画面で表示されるメニューからプログラム映像の出力フォーマットを設定します。

設定方法

MENU	STATUSCH1IN1CH2IN2CH1_VOL.0CH2_VOL.0AUXPGMAudio ModeMixerPGM Out1080P30	1.	MENUダイヤルを時計回りに回 してカーソルを移動、「PGM Out」を選択後、MENUダイヤ ルを押してください。
MENU	STATUSCH1IN1CH2IN2CH1_VOL.0CH2_VOL.0AUXPGMAudio ModeMixerPGM Out1080P30	2.	MENU ダイヤルを回り、AUX に 出力したい映像出力フォーマッ トを選択した後、MENU ダイヤ ルを押すと設定が保存されま す。

※プログラム映像出力フォーマットのデフォルト値は「1080P30」となります。

※プログラム映像出力フォーマットを変更した際、出力画面が一瞬黒画面になったり、ノイズが出たりします。

※本機を起動した後、入力チャンネル 2(SDI)の映像がプログラム画面に出力されます。

ロAUX OUT(出力)の設定方法

本機に接続する機器に合わせ、AUX の出力映像の種類およびフォーマットを設定することが可能です。

AUX OUT(出力)種類の設定方法

STATUS CH1 IN1 CH2 IN2 CH1_VOL. 0 CH2_VOL. 0 AUX PGM Audio Mode Mixer PGM Out 1080P30	 MENUダイヤルを時計回りに回 してカーソルを移動、「AUX」を 選択後、MENUダイヤルを押し てください。
STATUS STATUS	2. MENU ダイヤルを回り、AUX に 出力したい映像種類を PCM
CH1 IN1 CH1 IN1 CH2 IN2 CH2 IN2	田力したい吠像性類をPGM
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	(フロクラム)とPVW(フレビュ
AUX PGM GYER AUX PVW Audio Mode Mixer Audio Mode Mixer	ー)から選択した後、MENU ダ
PGM Out 1080P30 PGM Out 1080P30	イヤルを押すと設定が保存され
PGM(プログラム) PVW(プレビュー)	ます。

AUX OUT(出力)フォーマットの設定方法

AUX OUT(出力)フォーマットの設定方法は、プログラム映像出力フォーマットの設定 方法と同じであるため、22 ページの「プログラム映像出力フォーマットの設定方法」を 参照してください。

※AUX OUT(出力)フォーマットのデフォルト値は「PGM(プログラム)」となります。 ※本機を起動した後、入力チャンネル 2(SDI)の映像がプログラム画面に出力されます。 ※本機を起動した後、入力チャンネル 1(SDI)の映像がプレビュー画面に出力されます。

ロマルチビュー出力画面のレイアウト

マルチビュー出力画面のレイアウトは下記の図の通りです。

	プレビュー画面 Preview		オ ー デ プログラ イ プログラ オ レ ベ ル Pro	5ム画面 aram	
	IN1-SDI1	IN2-SDI2	IN3-SDI3	IN4-SDI4	
	IN5-HDMI5	IN6-HDMI6	温度℃ 時計	設定メニュー	
	各パーツ	説明			
プレビュー画面 プログラム画面に出力する映像の確認(プレビュー)画面		です。			
プログラム画面 プログ		プログラム映像画	面です。		
		左下部分の出力オーディオレベルはマルチビュー画面には表示 さますが、プログラム出力映像には表示されません。			ま示
J					
J	N2-SDI2	入力チャンネル 2((SDI2)の映像画面	です。※	
IN3-SDI3		入力チャンネル 3((SDI3)の映像画面	です。※	
IN4-SDI4		入力チャンネル 4((SDI4)の映像画面	です。※	
IN5-HDMI5		入力チャンネル 5(HDMI5)の映像画面です。※			
IN5-HDMI6		入力チャンネル 6(HDMI6)の映像画面です。※			
時計·溫	1度・設定メニュー	ュー 時計表示:アナログまたはデジタルタイプを選択できます。			
	表示 温度表示:本機内部の温度です。				
設定メニュー表		設定メニュー表示	:オーディオミックス、	オーディオモード、A	UX 出
		カ、プログラム出ナ	コフォーマット、シスラ	テムメニューを設定し	,ます。

※プログラム出力画面に選択された入力チャンネル画面の枠は赤色に表示されます。 ※プレビュー出力画面に選択された入力チャンネル画面の枠は緑色に表示されます。

口映像の操作

入力チャンネルの選択

PGM(プログラム)入力チャンネル1~6ボタンを押すことで、プログラム画面に出力する映像を直接選択します。選択された入力チャンネルボタンが赤色に光ります。



PVW(プレビュー)入力チャンネル 1~6 ボタンを押すことで、プレビュー画面に出力する映像を直 接選択します。選択された入力チャンネルボタンが緑色に光ります。



※本機を起動時、PGM(プログラム)入力映像はチャンネル2で、PVW(プレビュー)入力映像は チャンネル1となります(毎回起動時)。

※入力チャンネルボタンを押した際、対応する PGM(プログラム)画面または PVW(プレビュー)画 面に瞬時に映像が切り替わります。

※カメラなどの映像出力の周波数(フレームレート)と本体のプログラム映像出力フォーマットの周 波数(フレームレート)が異なった状態で、本体の PGM ボタンを押して入力映像を直接切り替えて ご使用される場合、切り替え前の画像が数フレーム残ることがございます。 本体のメモリ容量とビデオ処理チャンネル数に限りがあるために発生しており、故障ではございませ ん。カメラなどの映像出力の周波数(フレームレート)と本体のプログラム映像出力フォーマットの周

<u>波数(フレームレート)を合わせてご利用ください。</u>

プログラム(PGM)・プレビュー(PVW)画面間の切り替え

エフェクト切り替えの操作方法

切り替えエフェクトミックス(MIX)、フェード(FADE)、ワイプ(WIPE 上下左右 4 方向)ボタンのいず れを押してください。T-BAR のスライド操作または「AUTO」ボタンを押すとプログラム(PGM)とプレ ビュー(PVW)画面の映像が切り替わります。

T-BAR による切り替え

T-BAR をスライドすると、プレビューとプログラム画面の映像が切り替わります。演出に合わせて切替速度を T-BAR のスライド速度で調整できます。

WIPE(ワイプ)エフェクトに設定した時、T-BARのスライド位置により、任意の比率で分割画面 (プレビュー画面とプログラム画面)をプログラム画面に映すことができます。



「AUTO」ボタンによる切り替え

「AUTO」ボタンを押すと、プレビューとプログラム画面の映像が自動的に切り替わります。



切り替えエフェクト種類

プログラム・プレビュー画面間切り替えエフェクトはミックス(MIX)、フェード(FADE)、ワイプ(WIPE 上下左右 8 方向)計 10 種類があります。

ミックス(MIX)エフェクト:プログラム画面に映る元の映像が徐々に消えながら、次の映像(プレビュー画面)が重ね合わさって、次第に次の映像に切り替わるエフェクトです。



フェード(FADE) エフェクト: プログラム画面に映る元の映像が徐々に黒くなり、徐々に明るい次の 映像(プレビュー画面)に切り替わるエフェクトです。



ワイプ(WIPE)エフェクト 上方向:プログラム画面に映る元の映像の下部分から次の映像(プレビ ユー画面)に切り替わるエフェクトです。



ワイプ(WIPE)エフェクト 下方向:プログラム画面に映る元の映像の上部分から次の映像(プレビ ユー画面)に切り替わるエフェクトです。



ワイプ(WIPE)エフェクト 左方向:プログラム画面に映る元の映像の左部分から次の映像(プレビ ュー画面)に切り替わるエフェクトです。



ワイプ(WIPE)エフェクト 右方向:プログラム画面に映る元の映像の右部分から次の映像(プレビ ユー画面)に切り替わるエフェクトです。



ワイプ(WIPE)エフェクト 左下方向:プログラム画面に映る元の映像の下部分から次の映像(プレ ビュー画面)に切り替わるエフェクトです。



ワイプ(WIPE)エフェクト 右上方向:プログラム画面に映る元の映像の下部分から次の映像(プレビュー画面)に切り替わるエフェクトです。



ワイプ(WIPE)エフェクト 左上方向:プログラム画面に映る元の映像の下部分から次の映像(プレビュー画面)に切り替わるエフェクトです。



ワイプ(WIPE)エフェクト 右下方向:プログラム画面に映る元の映像の下部分から次の映像(プレ ビュー画面)に切り替わるエフェクトです。



「CUT」ボタンによる瞬時切り替え

「CUT」ボタンを押すと、プレビューとプログラム画面の映像が瞬時に切り替わります。



プログラム画面のフェードトゥブラック(FTB)切り替え

投影の終了、または緊急時や放送事故の際にワンプッシュで黒画面に切り替えることができます。 もう一度「FTB」ボタンを押すと、プログラム出力に選択したチャンネル映像に切り替わります。



口映像合成の操作

PIP(ピクチャーインピクチャー映像合成)

ピクチャーインピクチャー映像合成機能で、プログラム画面の映像にプレビュー画面の映像を子画 面として合成することができます。



ピクチャーインピクチャーの操作手順

	1.	PVW ボタン1~6(COLOR
		BAR ボタンを含む)で子画面に
		出力したい映像を選択してくだ
		さい。
PIP	2.	「PIP」ボタンを押してください。
PIP	3.	MENUダイヤルで子画面のサイ
Window 1 H Position 0 V Position 0		ズ、位置、枠線有無・色・太さ
Size Medium Border Enable On Border Width 2 Border Color White Exit		を調節してください。
	4.	T-BAR または「CUT」ボタン操
		作で子画面の ON/OFF を設
		定します。
T-BAR CUTボタン		

※PVW ボタンを押すと、子画面に映る映像を他の入力映像に切り替えることができます。 ※PIP(ピクチャーインピクチャー映像合成)動作時は、切り替えエフェクトは無効となります。

PVS0613 取扱説明書

PIP(ピクチャーインピクチャー)設定メニュー説明

メニュー名	説明	調整値範囲
Window	子画面の数です。	1(変更不可)
H Position	子画面の水平位置を設定しま	Small:0~1440
	す。	Medium:0~1280
		Large:0~960
		※0:左位置; 1440/1280/960:右位置
		初期設定値:0(画面の左側に位置しま
		す)
V Position	子画面の垂直位置を設定しま	Small:0~810
	す。	Medium:0~720
		Large:0~540
		※0:上位置; 810/720/540:下位置
		初期設定値:0(画面の上部に位置しま
		す)
Size	子画面のサイズを設定します。	小画面(Small):背景画面の 1/16 サイズ
		中画面(Medium):背景画面の1/9サイ
		ズ
		大画面(Large):背景画面の 1/4 サイズ
		初期設定値 : 中画面 Medium
Border Enable	子画面の枠線を有効/無効に設	On, off
	定します。	初期設定値:On
Border Width	子画面の枠線の太さを設定しま	2~7
	す。	※2:最も細い; 7:最も太い
		初期設定値:2
Border Color	子画面の枠線の色を設定しま	白 White、赤 Red、青 Blue、緑 Green
	す。	初期設定值 : 白 White

PVS0613 取扱説明書

Exit	PIP 設定メニューからステータス	
	「STATUS」設定メニューに戻りま	
	す。	
	(「PIP」ボタンを押して	
	「STATUS」設定メニューに戻りま	
	す。	

口音声の操作

プログラム出力映像と同時に出力する音声は、オーディオミキサー(MIXER)モードおよびオーディ オフォロービデオ(AFV)モードの2種類から選択できます。

オーディオミキサー(MIXER)モード

オーディオ・エンベデッド機能を使用し、SDI×4系統、HDMI×2系統入力の音声以外に、 AUDIO RCA(L/R)入力および 3.5mm ステレオミニ入力の計 2ch の音声から2 つのチャンネルを 選択してミックスすることができます。

各チャンネルの音声のボリュームはマルチビュー画面の設定メニューから調節できます。

オーディオミキサーモード設定およびボリュームの調節方法

STATUS CH1 IN1 CH2 IN2 CH1_VOL. 0 CH2_VOL. 0 AUX PGM Audio Mode Mixer	オーディオミキサーモードの設定 「MIXER」ボタンを押すとオーディオミキサーモード になります。 または、MENU ダイヤルを使用し、
PGM Out 1080P30	「STATUS」メニューより、「Audio Mode」を 「Mixing」に設定するとオーディオミキサーモードに なります。
STATUSCH1IN1CH2IN2CH1_VOL.0CH2_VOL.0AUXPGMAudio ModeMixerPGM Out1080P30	ミックスする音声の入力選択 設定メニューからミックスする2つのチャンネル(CH 1、CH2)の入力音声を選択できます。 IN1~4:SDI入力1~4の音声 IN5~6:HDMI入力5~6の音声 Phone_IN:3.5mmステレオ入力の音声 RCA IN:RCA(L/R)入力の音声 初期設定値:CH1=IN1;CH2=IN2
STATUSCH1IN1CH2IN2CH1_VOL0CH2_VOL.0AUXPGMAudio ModeMixerPGM Out1080P30	ボリュームの調節 ミックスする 2 つチャンネルのボリュームを調節でき ます。 CH1_VOL: CH1 のボリューム CH2_VOL: CH2 のボリューム 調節範囲: 0~100 初期設定値: 0

オーディオフォロービデオ(AFV)モード

スイッチングする映像に合わせ、自動的に同一入力の音声に切り替えるモードです。

オーディオフォロービデオ(AFV)モード設定およびボリュームの調節方法

STATUS CH1 CH2 CH1_VOL. CH2_VOL. AUX Audio Mode PGM Out 108	オーディオフォロービデオモードの設定 「AFV」ボタンを押すとオーディオフォロービデオモ ードになります。 または、MENU ダイヤルを使用し、 「STATUS」メニューより、「Audio Mode」を 「Follow」に設定するとオーディフォロービデオモ ードになります。
STATUSCH1IN1CH2IN2CH1_VOL0CH2_VOL.0AUXPGMAudio ModeMixerPGM Out1080P30	ボリュームの調節 設定メニューの「CH1_VOL」をMENUダイヤルで ボリュームを調節できます。 調節範囲:0~100 初期設定値:0

※オーディオミキサー(Mixer)モードからオーディオフォロービデオ(AFV)モードに切り替える時、システム切替時のノイズが出る場合がありますが、不具合ではありません。

口その他の機能

メインメニュー(Main Menu)

メインメニューで、メニュー表示言語変更、時計種類の変更、メニューのリセット、ネットワーク設定、 デバイス情報確認などの操作が可能です。

メインメニューの表示方法

MENU	STATUS CH1 CH2 CH1_VOL. CH2_VOL. AUX Audio Mode PGM Out	IN1 IN2 0 PGM Mixer 1080P30	メニュー「STATUS」が表示されて いる画面で、カーソルが表示されな くなるまで、MENU ダイヤルを反時 計回りに回してください。
MENU	Main M System S Network S Device Exi	lenu ettings Settings Info t	MENU ダイヤルを押すと、「Main Menu」(メインメニュー)が表示され ます。

メインメニュー各項目の説明

項目		説明	
System Setting(システム設定)	Language(言語設定)	メニュー言語を変更します。	
System Settings		(English/中文)	
Language English Clock Analog	Clock(時計設定)	マルチビューに表示される時計	
Save Reset		の種類を変更します。	
Return		Analog:アナログ	
		Digital : デジタルタイプ	
	Save(保存)	メニュー設定を保存します。	
	Reset(リセット)	メニュー設定を工場出荷時の	
		初期設定 値にリセットします。	
Network Setting	本機の時計を校正するには、本機と同一ネットワーク内		
(ネットワーク設定)	接続されているパソコン(Windows10)および時計同期ソ		
Network Settings	ウェア「Time synchronization V1.1」が必要となります。		
IP Acquisition Dynamic IP 192. 168. 123. 50	本機の LAN ポートとルーターまたはパソコンを LAN ケーブル		
NetMask 255. 255. 255. 0 GateWay 192. 168. 123. 1 Save	(ストレートケーブル)で接	続してください。	
Return	Dynamic (動的) IP での語	没定方法:	
	A)DHCP 機能を搭載し	ているルーターに本機とパソコンを	
Dynamic 動的 IP	それぞれ LAN ケーブ	ルで接続してください。	
	B)本機のメニュー「Netw	vork Setting」中の項目「IP	
	Acquisition」を「Dyna	amic」に設定してください。	
	C)付属のソフトウェア「T	ime synchronization V1.1」を立	
	ち上げ、「SYNC」をク	リックすると、本機の時計がパソコ	
	ンの時計時間に同期	されます。	

PVS0613 取扱説明書



Static(静的)IP での設定方法:

- A) DHCP 機能を搭載していないルーターに本機を接続するか、または本機とパソコンを直接に LAN ケーブル (ストレートケーブル)で接続してください。
- B)本機のメニュー「Network Setting」中の項目「IP
 Acquisition」を「Static」に設定してください。
- C)本機のメニュー「Network Setting」中の項目「IP」、 「Network」、「GateWay」を設定し、本機をパソコンと 同じローカルネットワークに設定してください。
- D) 付属のソフトウェア「Time synchronization V1.1」を立ち上げ、「SYNC」をクリックすると、本機の時計がパソコンに時計時間に同期されます。

初期設定は動的(Dynamic)に設定されています。

- 動的(Dynamic)IP で本機の時計を同期する場合は、
 DHCP 機能を持つルーターに接続する必要があります。
- 設定した項目を適用するには保存(「Save」項目)する 必要あります。
- 静的(Static)IPで本機の時計を同期するときは、本機 をパソコンと同じローカルネットワークに設定する必要が あります。
- パソコンの IP 設定方法はご購入のパソコンメーカーにお 問い合わせください。
- 時計同期ソフトウェア「Time synchronization V1.1」 は、次の URL からダウンロードできます。 https://avmatrixjp.net/download/
- 時計同期ソフトウェア「Time synchronization V1.1」は
 Windows10のみ対応しています。
- 本機と接続するパソコンのセキュリティソフトのブロックにより、同期通信できない場合あります。ブロックの解除方法についてはセキュリティソフトのメーカーにお問い合

PVS0613 取扱説明書

	わせください。
Device Info	本機のファームウェアバージョン情報を確認できます。
(ファームウェアバージョン情報)	「Return」を押すと Main Menu (メインメニュー)に戻ります。
Device Info	
FW xx-xx-xx-xx-xx xx-xx-xx-xx-xx	
Return	
Exit	「Exit」ボタンを押すと「Main Menu」から「STATUS」メニュー
	に戻ることができます。

注意:本機のリセットを行う前に、故障や誤動作を防ぐため、必ずすべての機器の音量を下げ、 すべての機器の電源を切ってください。

タリー機能

本機のタリー(TALLY)端子を通じて、タリー機能搭載のカメラやモニターに信号を送信することができます。

送信信号の種類:プログラム入力チャンネル1~6、プレビュー入力チャンネル1~6

タリー入力信号のピンアサインに合わせ、付属のタリーコネクターセットを加工してお使いください。

タリーのピンアサイン



ピン番号	アサイン	ピン番号	アサイン
11	11 PGM-IN1		PVW-IN1
12	12 PGM-IN2		PVW-IN2
13	13 PGM-IN3		PVW-IN3
14	PGM-IN4	9	PVW-IN4
15	15 PGM-IN5		PVW-IN5
3 PGM-IN6 4 PVW-		PVW-IN6	
5	GND	1	なし
2	なし		

□製品仕様

	型番	PVS0613		
	トランジション	T-BAR/オート/カット		
ファンクション	エフェクト	ワイプ/ミックス/フェード/FTB		
	キー&レイアウト	PIP/マルチビュー		
	オーディオミキサー	オーディオ・フォロー/オーディオ・ミックス		
	ビデオ	3G-SDI x 4 / HDMI x 2		
入力端子	オーディオ	RCA(L/R) x 1 / 3.5mm Φ ステレオミニピン x 1		
	LAN	RJ-45(ローカル時間取得用)		
	プログラム	3G-SDI x 2 / HDMI x 1		
山市端之	AUX	3G-SDI x 1(プログラム/プレビュー)		
	マルチビュー	3G-SDI x 1 / HDMI x 1		
	オーディオ	RCA(L/R) x 1 / 3.5mm Φ ステレオミニピン x 1		
	Tally	D-sub-15ピン x 1		
その他 I/O		RJ45 [10 BASE-T / 100 BASE-TX]		
	LAN	(ストレートタイプ、ローカル時間取得用)		
		1080p 60/59.94/50/30/29.97/25/24/23.98		
		1080psF 30/29.97/25/24/23.98		
	ד ג וחפ	1080i 60/59.94/50		
		720p 60/59.94/50/30/29.97/25/24/23.98		
		625i 50 PAL		
		525i 59.94 NTSC		
	HDMI 入力	1080p 60/59.94/50/30/29.97/25/24/23.98/23.976		
対応信号		1080i 60/59.94/50		
		720p 60/59.94/50/30/29.97/25/24/23.98		
		576i 50		
		576p 50		
	プログラム出力	1080p 60/50/30/25/24		
		1080i 60/50		
	プレビュー出力	1080p 60/50/30/25/24		
		1080i 60/50		
	マルチビュー 出力	1080p 60		
SDI	基準規格	SMPTE 292M/259M/424M/425M(レベル A のみ)		
画	面サイズ	13.3 型		
	<u>寸法</u>	330 x 24.3 x 67mm		
重量		約 4.5kg		
動作温度		-20~60°C		
保存温度		−30 ~ 70°C		
電源		DC6~17V		
消	費電力	最大約 25W		
1	寸属品	AC アダプター/タリーコネクターセット/注意事項		
	合認証	FCC / CE / PSE(AC アダプターのみ) /RoHS		
【 保	:証期間	ご購入から2 年間		

口主な初期設定値

項目	初期設定値	工場出荷設定値
プログラム入力チャンネル	IN1-SDI2	IN1-SDI2
プレビュー入力チャンネル	IN2-SDI1	IN2-SDI1
オーディオモード	Mixer(ミキサー)	Mixer(ミキサー)
CH1 オーディオボリューム	0	0
CH2 オーディオボリューム	0	0
AUX 出力	PGM(プログラム)	PGM(プログラム)
プログラム出力解像度	1080P30	1080P30
映像切り替えエフェクト	MIX (ミックス)	MIX (ミックス)
時計表示	Analog(アナログ時計)	Analog(アナログ時計)
メニュー言語	English(英語)	English(英語)
ネットワーク設定	Dynamic(動的 IP)	Dynamic(動的 IP)

注意:本機のリセットを行う前に、故障や誤動作を防ぐため、必ずすべての機器の音量を下げ、 すべての機器の電源を切ってください。

口外形寸法

単位:mm



]接続ダイヤグラム



AUDIO IN



□FAQ

症状	確認	対策
電源がつかない	電源 ON/OFF ボタンが"0"側にな	電源ボタンを"ー"側に設定し
	っていませんか?	てください。
	AC アダプターはコンセント、または	AC アダプターをコンセント、およ
	本体にしっかりと奥まで接続されて	び本体にしっかりと奥まで接続
	いますか?	してください。
映像が入力されない	本機の対応するフォーマットではな	入力映像のフォーマットと本機
	い映像を入力していませんか?	の対応するフォーマット(P20
)と一致しているか確認してくだ
		さい。
	著作権保護(HDCP)のかかってい	本機は HDCP に対応していま
	る映像を入力していませんか?	せん。著作権保護のかかって
		いない映像を入力してくださ
		い。
出力映像が砂嵐のように	HDMI 信号が正常に送受信してい	HDMI ケーブルを挿しなおしてく
なっている	ない可能性があります。	ださい。
音声がでない。	オーディオ出力端子に接続されて	接続されているアンプまたはス
	いるアンプまたはスピーカーの音量	ピーカーの音量を適切な音量
	が下がっていませんか?	に調節してください。
メインメニュー(Main		メニュー「STATUS」が表示さ
Menu)が表示されない		れている子画面で MENU ダイ
		ヤルを反時計回りに回し、カー
		ソルが表示されなくなったら、
		MENU ダイヤルを押してくださ
		い。
	MULTIVIEW OUT(マルチビュービ	MULTIVIEW OUT(マルチビュ
	ュー)端子に映像機器を接続され	ービュー)端子に映像機器を
	ていますか?	接続してください。

PVS0613 取扱説明書

症状	確認	対策
設定が保存されない		メインメニュー「Main Menu」内
		の「Save」機能で設定を保存
		してください。
本体が閉められない	取っ手の両側にあるロックが施	本体を閉める前に、必ずレバ
	錠されていませんか?	ー部分を開け、ロックを解除し
		た後、ディスプレイ部分を閉
		じ、最後にロックのレバー部分
		を戻し、ロックを施錠してくださ
		い。
ボリューム調整フェーダーによ	<u> </u>	本機の仕様より、ボリュームの
るボリュームを調節する際、フ		変化はボリューム調整フェーダ
ェーダーよりボリュームが少し		ーより少し遅れます。
遅れる		
ボリューム調整フェーダーの操	—	本体のハードウェア処理能力
作中や操作直後に、		が一時的に限界を超えたこと
T-BAR や他のボタンやが効		で発生しており、故障ではござ
かない・動作が遅い		いません。ボリューム調整フェー
		ダー操作後、数秒で復旧いた
		します。
Mixer モードから AFV モード	—	オーディオミキサー(Mixer)モー
に切り替える際に、一瞬ノイ		ドからオーディオフォロービデオ
ズが出る		(AFV)モードに切り替える時、
		システム切替時のノイズが出る
		場合がありますが、不具合で
		はありません。

注意:一体型ディスプレイの明るさなどは一切調節できません。

PVS0613 取扱説明書

症状	確認	対策
PGM ボタンを押して直接切		カメラなどの映像出力の周波
り替えた際、切り替え前の画		数(フレームレート)と本体のプロ
像が数フレーム残ることがあ		グラム映像出カフォーマットの
3		周波数(フレームレート)を合わ
		せてご利用ください。

注意:一体型ディスプレイの明るさなどは一切調節できません。

ロサポート専用ダイヤル

・サポート専用ダイヤルにお電話される前に・・・

まずは 37 ページの Reset(リセット) をお試しください。

それでも治らない場合:

TEL:03-5206-3338

受付時間 : 月~金 9:00~17:00 ※祝祭日、年末年始を除く お問合せの際は以下内容をご確認下さい。

•FAQ

弊社製品の型番

ご質問内容(症状)

※可能な限りお電話しながら操作可能な状態でご連絡下さい。

本製品は日本国内での対応となります。国外での使用に関して発生した不具合に関してはいかなる責任も負いかねます。

また日本国外からの問い合わせ、技術サポートは行っておりません。

問い合わせ票

技術的なお問い合わせはできる限り本票を使用してください。 お手数ですが、A4 拡大コピーを取られてからご利用下さい。 できる限り FAX をご利用下さい。 FAX:03-5206-3339

依頼日: 年 月 日

商品名: 13.3 インチディスプレイー体型スケーラー搭載 6 入力マルチビデオスイッチャー

製品型番: PVS0613

ご氏名: ご購入日: 年 月 日

フリガナ:

ご購入店:

ご住所:

シリナル No:

ファームウェアバージョン:

TEL:

FAX:

メールアドレス:

お問い合わせ内容:

(なるべく詳しくお書き下さい)

接続機器の使用環境(メーカー、型番など)

回答:

担当: